

平成27年度学校評価アンケート 結果（生徒用）

回収率（ 63名／65名 96.9%）

1：よく当てはまる 2：だいたい当てはまる 3：あまり当てはまらない 4：当てはまらない

数値は%表示

分野	No	内 容	1	2	3	4	未回答	プラス評価	H26プラス評価	H25プラス評価
学習指導	1	生徒にとって、学ぶ意欲を引き出し、学力を身につけられるような授業が行われている（県1）	31.7	58.7	6.3	3.2	0.0	90.5%	93.1%	93.2%
	2	家庭学習を毎日継続して行い、家庭学習の習慣が身に付いている	11.1	38.1	38.1	12.7	0.0	49.2%	27.6%	35.6%
	3	先生方は分からないことや、よくできなかったことについて納得するまで指導してくれている	31.7	57.1	7.9	3.2	0.0	88.9%	89.7%	93.2%
	4	本校では、習熟度（到達度）別の授業や少人数での授業を行っていますが、これらは、じっくりと学ぶ場となっている	31.7	47.6	12.7	7.9	0.0	79.4%	82.8%	91.5%
生徒指導	5	生徒にとって、挨拶やマナーなどの基本的生活習慣の確立に関する指導が行われている（県2）	52.4	38.1	7.9	1.6	0.0	90.5%	87.9%	91.5%
	6	交通安全についての指導や生活指導は成果を上げている	36.5	46.0	11.1	4.8	1.6	82.5%	89.7%	66.1%
	7	先生と話し合う機会が十分に設けられている	38.1	39.7	19.0	3.2	0.0	77.8%	79.3%	88.1%
	8	健康に関する指導が適切に行われている	31.7	55.6	9.5	3.2	0.0	87.3%	82.8%	88.1%
進路指導	9	生徒にとって、進路目標の明確化に向けた適切な指導が行われている（県3）	33.3	49.2	14.3	3.2	0.0	82.5%	87.9%	86.4%
	10	学校は、進路希望を達成させるため、積極的に取り組んでいる	39.7	42.9	11.1	4.8	1.6	82.5%	94.8%	84.7%
教育相談	11	生徒にとって、教員やカウンセラーが必要な時に相談に応じてくれる体制ができています（県4）	23.8	50.8	19.0	4.8	1.6	74.6%	91.4%	96.6%
	12	日常生活で困ったときに、先生方は親身になって考えてくれている	39.7	42.9	12.7	4.8	0.0	82.5%	87.9%	79.7%
部活動	13	学校として、部活動は活発に行われている（県5）	50.8	38.1	7.9	3.2	0.0	88.9%	86.2%	93.2%
生徒会活動	14	学校として、生徒会活動は活発に行われている（県6）	28.6	52.4	14.3	4.8	0.0	81.0%	72.4%	78.0%
学校行事	15	自分にとって、有意義な学校行事がある（県7）	30.2	49.2	15.9	4.8	0.0	79.4%	69.0%	66.1%
特色ある学校づくり	16	学校では「ものづくり」の技術・技能を身につけさせることができています	52.4	41.3	4.8	1.6	0.0	93.7%	94.8%	94.9%
	17	学校では生徒の資格の取得についての成果を上げている	39.7	50.8	7.9	1.6	0.0	90.5%	96.6%	88.1%
	18	学校では企業ですぐに役立つ実践的な能力・態度を身につけさせることができています	31.7	58.7	7.9	1.6	0.0	90.5%	89.7%	88.1%
	19	学校として、地域や伝統などに根ざした特色ある学校づくりに取り組んでいる（県8）	27.0	41.3	28.6	3.2	0.0	68.3%	70.7%	78.0%
防災教育	20	生徒に対して、災害・非常時の避難方法や連絡方法は伝えられている（県9）	47.6	49.2	1.6	1.6	0.0	96.8%	94.8%	88.1%
開かれた学校づくり	21	学校の教育目標や学校経営計画について、説明を受ける機会がある	17.5	54.0	22.2	6.3	0.0	71.4%	70.7%	71.2%
	22	学校は保護者の方の学校に対する考えなどを聞く機会を設けている	17.5	55.6	22.2	4.8	0.0	73.0%	75.9%	74.6%
	23	保護者に対して、学校便りなどによって、学校の情報は適切に伝えられている（県10）	28.6	61.9	7.9	1.6	0.0	90.5%	82.8%	88.1%
施設整備	24	校舎やグラウンドなどの施設や設備は整備されている（県11）	22.2	49.2	9.5	11.1	6.3	72.6%	60.3%	67.8%
いじめ問題	25	学校として、日頃からいじめの早期発見に取り組んでいる。（県12）	34.9	42.9	7.9	6.3	6.3	79.0%	74.1%	69.5%
総合満足度	26	自分にとって、学校生活は充実している（県13）	27.0	44.4	14.3	6.3	6.3	72.6%	75.9%	69.5%

平成27年度学校評価アンケート 結果(保護者)

回収率 (63名/65名 96.9%)

1: よく当てはまる 2: だいたい当てはまる 3: あまり当てはまらない 4: 当てはまらない 数値は%表示

分野	No	内 容	1	2	3	4	未回答	プラス評価	H26プラス評価	H25プラス評価
学習指導	1	お子さんの学ぶ意欲を引き出し、学力を身につけられるような授業が行われている(県1)	23.1	61.5	15.4	0.0	0.0	84.6%	94.8%	96.3%
	2	お子さんは、家庭学習を毎日継続して行い、家庭学習の習慣が身に付いている	15.4	26.9	46.2	11.5	0.0	42.3%	39.7%	59.3%
	3	先生方は分からないことや、よくできなかったことについて納得するまで指導してくれている	34.6	50.0	15.4	0.0	0.0	84.6%	87.9%	90.7%
	4	本校では、習熟度別の授業や少人数での授業を行っていますが、これらは、お子さんにとってじっくりと学ぶ場となっている	38.5	50.0	11.5	0.0	0.0	88.5%	89.7%	92.6%
生徒指導	5	生徒に対して、挨拶やマナーなどの基本的な生活習慣の確立に関する指導が行われている(県2)	38.5	57.7	3.8	0.0	0.0	96.2%	96.6%	94.4%
	6	交通安全についての指導や生活指導は成果を上げている	34.6	53.8	11.5	0.0	0.0	88.5%	96.6%	96.3%
	7	子どものことについて、先生と話し合う機会が十分に設けられている	26.9	38.5	34.6	0.0	0.0	65.4%	69.0%	79.6%
	8	生徒の健康に関する指導が適切に行われている	23.1	69.2	7.7	0.0	0.0	92.3%	86.2%	90.7%
進路指導	9	お子さんの進路目標の明確化に向けた適切な指導が行われている(県3)	34.6	38.5	23.1	0.0	3.8	73.1%	91.4%	87.0%
	10	学校は、進路希望を達成させるため、積極的に取り組んでいる	30.8	50.0	19.2	0.0	0.0	80.8%	86.2%	92.6%
教育相談	11	生徒に対して、教員やカウンセラーが必要な時に相談に応じてくれる体制ができている(県4)	23.1	61.5	15.4	0.0	0.0	84.6%	86.2%	87.0%
	12	お子さんが日常生活で困ったときに、先生方は親身になって考えてくれている	34.6	46.2	19.2	0.0	0.0	80.8%	89.7%	87.0%
部活動	13	学校として、部活動は活発に行われている(県5)	57.7	38.5	3.8	0.0	0.0	96.2%	87.9%	92.6%
生徒会活動	14	学校として、生徒会活動は活発に行われている(県6)	26.9	57.7	15.4	0.0	0.0	84.6%	87.9%	88.9%
学校行事	15	お子さんにとって、有意義な学校行事がある(県7)	26.9	65.4	7.7	0.0	0.0	92.3%	74.1%	85.2%
特色ある学校づくり	16	学校では「ものづくり」の技術・技能を身につけさせることができている	50.0	46.2	3.8	0.0	0.0	96.2%	93.1%	96.3%
	17	学校では生徒の資格の取得についての成果を上げている	26.9	53.8	19.2	0.0	0.0	80.8%	86.2%	92.6%
	18	学校では企業ですぐに役立つ実践的な能力・態度を身につけさせることができている	30.8	42.3	26.9	0.0	0.0	73.1%	89.7%	94.4%
	19	学校として、地域や伝統などに根ざした特色ある学校づくりに取り組んでいる(県8)	23.1	46.2	30.8	0.0	0.0	69.2%	75.9%	79.6%
防災教育	20	保護者に対して、災害・非常時の避難方法や連絡方法は伝えられている(県9)	26.9	50.0	23.1	0.0	0.0	76.9%	82.8%	75.9%
開かれた学校づくり	21	学校の教育目標や学校経営計画について、説明を受ける機会がある	23.1	53.8	23.1	0.0	0.0	76.9%	69.0%	83.3%
	22	学校は保護者の皆さんの学校に対する考えなどを聞く機会を設けている	30.8	46.2	23.1	0.0	0.0	76.9%	74.1%	74.1%
	23	保護者に対して、学校便りなどによって、学校の情報は適切に伝えられている(県10)	19.2	65.4	15.4	0.0	0.0	84.6%	81.0%	79.6%
施設整備	24	校舎やグラウンドなどの施設や設備は整備されている(県11)	7.7	61.5	15.4	7.7	7.7	69.2%	69.0%	83.3%
いじめ問題	25	学校として、いじめ問題に対する取組方針が保護者と共有されている。(県12)	11.5	38.5	42.3	0.0	7.7	50.0%	58.6%	70.4%
総合満足度	26	お子さんの学校生活は充実している(県13)	30.8	57.7	3.8	0.0	7.7	88.5%	86.2%	90.7%

鶯沢校舎評価結果の分析について

【保護者アンケート】

「よく当てはまる」「だいたい当てはまる」を合わせた「プラス評価」が80%を越えた項目は26項目中16項目（昨年度18項目）と高い評価をいただきました。93%を越えた項目は「5 基本的な生活習慣の確立に関する指導」「13 活発な部活動」「16『ものづくり』の技術・技能を身につけさせる」の3項目です。特に「13 活発な部活動」は前年より8.3%アップしました。

逆に評価の低い項目は「2 家庭学習習慣が身についている」「25 いじめの早期発見に取り組んでいる」で「プラス評価」が50%以下でした。「25 いじめの早期発見に取り組んでいる」については、生徒の「プラス評価」より30%程度下回っており、保護者の皆様のご心配がうかがわれます。昨今、マスコミの報道等がいじめ問題がクローズアップされ、学校の対応が問われているのは事実です。本校舎では生徒一人ひとりをしっかりと見守り、教職員間で情報の共有に努めており、いじめの早期発見につきましては万全の態勢をとっております。いじめに関するアンケートは毎月実施しており、いじめに関する記入はこれまで1件もないことを申し添えます。

学年ごとに見ると、最も「プラス評価」の割合が高かったのは2学年でした。不安を持ちながらも無事進級できたことで、本校舎の指導に信頼をいただけたものと考えております。

前年と比較してみると、プラス評価のアップが顕著な項目（特にアップした学年）は、「8 健康に関する指導（3学年）」「13 活発な部活動（1学年）」「15 有意義な学校行事（全学年）」「21 教育目標・経営計画の説明（2学年）」でした。プラス評価のダウンが顕著な項目「1 学ぶ意欲を引き出し学力をつけられる授業」「9 進路指導の明確化」「18 企業で役立つ実践的な能力・態度を身につける」でした。これらの項目では、他学年と比べて1学年でマイナス評価がかなり高くなっています。

【生徒アンケート】

「プラス評価」が80%を越えた項目は26項目中15項目（昨年度16項目）と高い評価でした。93%を越えた項目は「16『ものづくり』の技術・技能を身につけさせる」「20 災害・非常時の避難・連絡方法の伝達」でした。本校舎は「ものづくり」を学ぶ場であるという認識が定着していることが分かります。評価の低い項目は「2 家庭学習習慣が身についている」「19 地域・伝統に根ざした学校づくり」で70%を切っています。「2 家庭学習習慣が身についている」は毎年低い評価が続いており喫緊の課題として取り組んでいますが、50%を切るプラス評価でした。しかし前年より13.6%アップしており、特に1学年でプラス評価が70%程度にのぼっています。僅かではありますが学校をあげて取り組んだ成果が見られるようになりました。ただ、プラス評価がまだまだ低いことから、引き続き本校舎の重要課題と捉え、更に改善を目指して知恵をしぼっていきたいと考えています。

学年ごとに見ると、最も「プラス評価」の割合が高かったのは1学年でした。中学時代に比べ、力を発揮できる場面が増え、学校生活に前向きに取り組めるようになったことがうかがえます。3学年は2学年の頃から引き続き「プラス評価」が低い状況です。

前年と比較してみると、プラス評価のアップが顕著な項目（特にアップした学年）は「2 家庭学習習慣が身についている」「15 有意義な学校行事（2・3学年）」「24 施設・設備の整備（2学年）」でした。「15 有意義な学校行事」については、鶯沢校舎球技大会の開催の他に、岩ヶ崎校舎合同の学校行事へ積極的に関わることになってきていることが考えられます。プラス評価のダウンが顕著な項目（特にダウンした学年）は「10 進路希望達成に積極的（1学年）」「11 教員やカウンセラーが相談に応じてくれる（2・3学年）」でした。「11 教員やカウンセラーが相談に応じてくれる」については、カウンセラーが新しい担当者に変わり、生徒との信頼関係を構築するのに時間がかかっていることが要因と考えられます。

生徒・保護者からの自由記述への回答

※「『学校評価アンケート』をしても何も変わらないのではないか」

アンケートの結果を分析して、見えてくる課題は多岐にわたります。すぐに対応して改善できるものもあれば、予算がつくのを待って対応しなければならないものもあります。また、生徒の意識改善を伴う課題であれば、粘り強い指導を継続する必要があるため、かなり時間がかかります。アンケートで回答いただいたことが、ことごとく速やかに改善できるわけではないことをご理解下さい。

見えてきた課題に対しては真摯に対応いたします。昨年度のアンケートで要望のあった「鶯沢校舎独自の学校行事」に関しては、教職員及び生徒会と検討を重ねて「鶯沢校舎球技大会」の実施にこぎつけました。そして今年度の学校評価アンケートの「15 自分にとって有意義な学校行事がある」では、前年と比べ 10%以上「プラス評価」が増えました。また、「2 家庭学習習慣が身につけている」につきましても、生徒諸君の努力と教職員の粘り強い指導で前年よりも 13.6%「プラス評価」が増えました。今後ともさらなる改善を目指していきたくと考えています。

特に今年度は、ホームページを毎週更新し、その時々々の学校行事や生徒の活躍などをタイムリーに情報発信しており、開かれた学校づくりの「23 保護者に対して、学校の情報は適切に伝えられている」で、生徒・保護者ともに過去3年間で最高のプラス評価をいただいております。ホームページ等をご覧になりながら、ご家庭でお子様と学校での出来事についてお話しされますよう今後ともお願いいたします。

※「先生と生徒のコミュニケーションの強化」

鶯沢校舎は 65 名の生徒に対し、常勤の教職員が 16 名配置されています。これは生徒数 120 名相当の配置人数です。およそ生徒 4 名あたり教職員 1 名が配置されており、他校と比較してかなり恵まれた人員配置です。従って、鶯沢校舎の教員と生徒はかなり緊密な関係になっています。どの教員もすべての生徒の名前と顔が一致します。それだけでなく学年を越えて、成績や部活動、性格、進路希望に至るまで把握しています。逆に生徒も、すべての教員の顔と名前が一致します。そして、どの生徒もほとんど全員の教員と一度は話をしたことがあるはずです。コミュニケーションをとる下地は十分でき上がっています。ただ、コミュニケーションは相互の意思疎通で成立します。教員からの一方通行では成り立ちません。生徒の方から教員に働きかけがあって初めてコミュニケーションが成立することをご理解下さい。

平成 27 年度 資格取得一覧

※空欄は結果待ち

検定名称	級など	主催団体	受験者数	合格者数
情報技術検定	3級	社団法人 全国工業高等学校長協会	13	13
パソコン利用技術検定	2級	社団法人 全国工業高等学校長協会	3	0
パソコン利用技術検定	3級	社団法人 全国工業高等学校長協会	4	4
計算技術検定試験	3級	社団法人 全国工業高等学校長協会	4	3
計算技術検定試験	4級	社団法人 全国工業高等学校長協会	26	26
ガス溶接技能講習修了		社団法人 宮城労働基準協会	9	9
アーク溶接特別教育修了		社団法人 宮城労働基準協会	15	15
玉掛け技能講習修了		社団法人日本クレーン協会東北支部	2	2
小型移動式クレーン運転技能講習修了		社団法人日本クレーン協会東北支部	1	1
危険物取扱者試験	丙種	総務省消防庁(消防試験研究センター)	9	
危険物取扱者試験	乙種第4類	総務省消防庁(消防試験研究センター)	4	
電気工事士	第2種	電気技術者試験センター	3	2
		延べ人数	93	75

(平成 28 年 2 月 17 日現在)

平成27年度 鶯沢校舎としての自己評価

平成27年度結果 回収率100%(15/15)

○評価 A:達成している、B:おおよそ達成している、C:あまり達成していない、D:達成していない ※太字は県共通項目

領域	No.	評価項目	職員による自己評価アンケートの結果							生徒保護者プラス			H27自己評価
			A	B	C	D	未答	プラス	H26プラス	No.	生徒結果	保護者結果	
学習指導	1	学ぶ意欲を引き出し、学力を身につけられるような授業を行う。	40.0	60.0	0.0	0.0	0.0	100.0%	93.3%	1	90.5%	84.6%	A
	2	課題等を課し家庭学習の習慣化を図る。	6.7	46.7	40.0	6.7	0.0	53.3%	46.7%	2	49.2%	42.3%	C
	3	個に応じたきめ細かな指導を心がけ、分かる授業を展開する。	53.3	40.0	6.7	0.0	0.0	93.3%	100.0%	3	88.9%	84.6%	A
	4	習熟度別授業やTT、少人数授業、グループ学習を行うなど、学習指導についての工夫・改善を行う。	26.7	73.3	0.0	0.0	0.0	100.0%	100.0%	4	79.4%	88.5%	A
生徒指導	5	挨拶やマナーなどの基本的な生活習慣の確立に関する指導を行う。	73.3	26.7	0.0	0.0	0.0	100.0%	100.0%	5	90.5%	96.2%	A
	6	交通安全の指導を適切に行う。	46.7	46.7	6.7	0.0	0.0	93.3%	100.0%	6	82.5%	88.5%	A
	7	様々な問題行動の防止のため、早期発見・早期指導に学校として取り組む。	26.7	73.3	0.0	0.0	0.0	100.0%	93.3%	7	77.8%	65.4%	B
	8	生徒の健康に関する指導を適切に行う。	40.0	60.0	0.0	0.0	0.0	100.0%	93.3%	8	87.3%	92.3%	A
進路指導	9	生徒一人ひとりが興味・関心・適性に応じて進路選択ができるよう、きめ細かな指導を行う。	26.7	66.7	6.7	0.0	0.0	93.3%	93.3%	9	82.5%	73.1%	B
	10	進路希望を達成させるため、積極的に指導に取り組む。	26.7	73.3	0.0	0.0	0.0	100.0%	100.0%	10	82.5%	80.8%	A
教育相談	11	スクールカウンセラーなどの外部機関との連携を図り、生徒が相談しやすい体制を整える。	6.7	66.7	26.7	0.0	0.0	73.3%	93.3%	11	74.6%	84.6%	B
	12	生徒の悩みの相談によくのる。	40.0	53.3	6.7	0.0	0.0	93.3%	93.3%	12	82.5%	80.8%	A
部活動	13	生徒が達成感を得られるよう、部活動の活性化に努める。	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	100.0%	93.3%	13	88.9%	96.2%	A
生徒会活動	14	生徒会活動を活発にする。	26.7	53.3	20.0	0.0	0.0	80.0%	80.0%	14	81.0%	84.6%	A
学校行事	15	学校行事の内容を充実させ、有意義なものにする。	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	100.0%	86.7%	15	79.4%	92.3%	A
特色ある学校づくり	16	「ものづくり」の技術・技能を身につけさせる。	93.3	6.7	0.0	0.0	0.0	100.0%	100.0%	16	93.7%	96.2%	A
	17	資格の取得についての態勢を整え成果を上げる。	46.7	53.3	0.0	0.0	0.0	100.0%	100.0%	17	90.5%	80.8%	A
	18	勤労観や職業観を育成し、即戦力としての実践的能力・態度を身につけさせる。	53.3	46.7	0.0	0.0	0.0	100.0%	100.0%	18	90.5%	73.1%	B
	19	地域の産業や学校の伝統などに根ざした特色ある学校づくりに取り組む。	20.0	60.0	20.0	0.0	0.0	80.0%	80.0%	19	68.3%	69.2%	B
防災教育	20	事故・事件・災害等に対して迅速かつ適切な対応ができるよう役割分担を明確化する。	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	100.0%	100.0%	20	96.8%	76.9%	A
開かれた学校づくり	21	生徒や保護者に教育目標・教育計画の周知を図る。	6.7	60.0	33.3	0.0	0.0	66.7%	86.7%	21	71.4%	76.9%	B
	22	生徒や保護者との意見交流の場を設け、意見を教育活動や学校経営に取り入れる。	0.0	73.3	26.7	0.0	0.0	73.3%	66.7%	22	73.0%	76.9%	B
	23	学校の情報を生徒や保護者に適切に伝える。	26.7	73.3	0.0	0.0	0.0	100.0%	100.0%	23	90.5%	84.6%	A
施設整備	24	望ましい教育活動を実現するにあたって、本校の施設設備の整備に努める。	26.7	66.7	6.7	0.0	0.0	93.3%	93.3%	24	72.6%	69.2%	B
いじめ問題	25	いじめの早期発見に努め、適切に対応する。	26.7	73.3	0.0	0.0	0.0	100.0%	93.3%	25	79.0%	50.0%	B
総合満足度	26	生徒の学校生活を充実させる。	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	100.0%	100.0%	26	72.6%	88.5%	B